

令和5年度紀の川市一般会計補正予算資料(令和5年第2回定例会)

(単位:千円)

会 計 名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計(第2号)	30,281,370	518,505	30,799,875

◆ 補正内容について

今回の補正予算は、電力・ガス・食料品等価格高騰の影響を受ける低所得世帯及び子育て世帯に対する経済対策、4月の人事異動に伴う人件費の調整のほか、事業執行上緊急を要する事業を中心に予算編成を行いました。主な事業の補正予算措置内容については、次のとおりです。

○ 一般会計補正予算(第2号)

- ◇ マイナンバーカード普及促進事業 (補正額 8,666 千円) 【担当:企画経営課】
マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請者が安心してマイナポイントを申し込めるように9月末まで申請期限が延長されたため、申請サポートなどの業務委託にかかる経費の増額を予算措置するもの。(国100%補助事業)
- ◇ 行政情報化推進事業(新規) (補正額 8,184 千円) 【担当:デジタル推進室】
デジタル田園都市国家構想推進交付金の採択を受け、市民の利便性の向上につながるデジタル化を推進するため、本庁舎への証明書自動交付サービス端末(マルチコピー機)の導入にかかる経費を予算措置するもの。(国1/2補助事業)
- ◇ 低所得世帯生活支援臨時給付金給付事業(新規) (補正額 231,689 千円) 【担当:社会福祉課】
電力・ガス・食料品等の価格高騰により、特に家計への影響が大きい住民の生活や暮らしを支援するため、住民税非課税世帯などに対し、1世帯につき3万円を給付する低所得世帯生活支援臨時給付金にかかる経費を予算措置するもの。(一部国100%補助事業)
- ◇ 生活保護適正実施推進事業 (補正額 2,506 千円) 【担当:社会福祉課】
5年毎の生活扶助基準や算定方法の見直し、被保険者調査項目の追加に伴う生活保護システムの改修にかかる経費を予算措置するもの。(国1/2補助事業)
- ◇ 商工振興事業(新規) (補正額 186,954 千円) 【担当:商工労働課】
物価高騰の影響を受けている市内の子育て世帯に対する経済対策として、住民基本台帳に記録されている平成17年4月2日から令和5年3月31日の間に生まれた子ども1人につき2万円のこども未来応援デジタル商品券の給付にかかる経費を予算措置するもの。(一部国100%補助事業)
- ◇ 紀の川はっさくプロジェクト推進事業(新規) (補正額 5,000 千円) 【担当:商工労働課】
一般財団法人地域総合整備財団のふるさとものづくり支援事業の採択を受け、八朔の苦み成分であるナリンギンの新たな機能性の研究、商品化に取り組む市内事業者に対し、成分検査などの費用の一部補助にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 消防防火対策事業(新規) (補正額 719 千円) 【担当:危機管理消防課】
コミュニティ助成事業の採択を受け、女性防火クラブ連絡協議会活動において活用する法被や人命救助トレーニング器具の整備にかかる経費を予算措置するもの。